

授業を通して生徒指導を行うための学習規律の徹底と聞く・話す力の向上

目的

学習においても生活においても、授業規律や生活規律の確立は大切なことです。また、自分の考えや思いを伝えたり、先生の説明や友だちの考え・思いを理解したりするために、聞く・話す力を高めることが必要です。そこで、自己実現や他者理解を進めて問題行動を防止するために、学校生活の中心である授業を通して生徒指導を行うこととして、「さめきっ子学びの三訓」による学習規律の確立と話す・聞く力の向上について取り組んできました。

内容

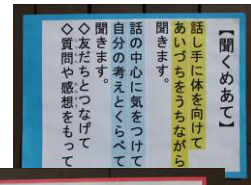
1 学習規律の徹底

- 「さめきっ子学びの三訓」について、学年で目標を設定し全校で取り組む

「さめきっ子学びの三訓」の徹底を図るために、1時間目と5時間目の授業の始めに全学級で唱え、常に意識をさせるようにしました。

また、全校朝会でそれぞれのことばの意味について考えさせたうえで、各学年で、学期ごとにレベルを上げた重点目標を決めて取り組みました。

	1学期	2学期	3学期
準備して	学習の準備	忘れ物をしない	次の時間の準備
姿勢整え	いすに深く座る	足のおき方 足を出さない・床に付ける	キュー・ビー・トン おしり・せなか・足
しっかり聞こう	目を見て	目を見て、最後まで	うなずきながら



2 話す・聞く力の向上

- 「話す・聞くめあて」の作成

学級で、児童の実態や校内学習指導部作成の学年別到達目標に照らして「話し方・聞き方」のめあてを決め、全校朝会で発表し合いました。

- 自己評価カード『「話す・聞くめあて」がんばり表』の活用

一人一人の自己評価に『「話す・聞くめあて」がんばり表』を使って、学級ごとに工夫して取り組んだり、強調週間を設けて全校生で取り組んだりしました。

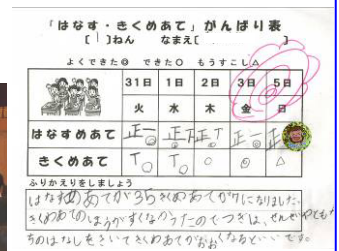
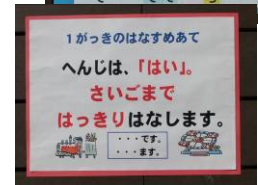
- 全校体制での「聞く姿勢」の指導の徹底

全校朝会や全校体育、集団下校など

において、教職員全体の共通理解の下、「聞く姿勢」の徹底を行いました。

話す人の方を向いて聞くことができた

児童、学年、そして全校生を称賛していくことや、どんな場においてもどの先生も指導していくことで、常に「聞くこと」への意識の向上を図りました。



成果

「さめきっ子学びの三訓」について、全校体制で毎日意識付けることで、学習の準備、姿勢、聞くことの学習規律の徹底ができてきています。10月末と1月末の達成率は、(全校平均)、準備して＝85%→92%, 姿勢整え＝85%→82%, しっかり聴こう＝89%→90%でした。

話す・聞く力の向上への取り組みにより、学年に応じた話形を使って自分の考えを伝えたり、友だちの考えにつなげたりすることができるようになってきました。

このような取り組みにより、授業中の学級全体の活気ができてきています。そして、全校生の規律意識が高まり、運動会や文化祭などの学校行事においても、めりはりのある行動や発言が見られるようになってきました。